

設計図書質疑応答書

1. 告示等 令和7年4月8日 石岡市告示第416号

2. 件 名 令和7年度行政情報系・LGWANネットワーク機器借上【債務負担行為】

	質問事項	回答
1	(1)【別紙3】ソフトウェア仕様書⑥メール無害化ソフトウェア ・CYLLENCE社 MailDefenderのみの記載となっておりFast Sanitizerの記載がありませんがご提案に含める必要はありますでしょうか。 ※Fast Sanitizer…ファイル内に悪意を仕込みやすい「マクロ領域」の除去や、PDFファイル内に仕込まれたJavascript、画像ファイル内のメタデータなどの領域を全て削除・消毒し、侵入を防御する為のファイル無害化エンジン	メール無害化ソフトウェアに含むものとします。
2	(2) 積算内訳書-2.保守費用-CEサポート ・CEサポートの記載がありますが、CEサポートにおける実施範囲は以下の認識で宜しいでしょうか。 ①ネットワーク構成の変更や機器の入替、出先施設の増減、新たなシステムの導入、セキュリティ上の問題等により、運用中に本調達において導入した機器の設定変更やメンテナンスが必要となった場合の設定変更等については保守として対応をする。 但し、大幅な設計・構築が必要な設定変更等については保守内の範囲とするか協議のうえ決定するものとする。 ②賃貸借期間中、1年に1度実施する施設点検に係る停電には発注者の指示により、現場に立ち会い、機器の停止再起動等、適切に対応する。 ③保守対象の装置については障害発生時、落札者が機器交換を行い、復旧させた上で障害機器をメーカーへ返送する。	お見込みのとおりとなります。
3	(3)【別紙2】ハードウェア仕様書①仮想基盤(HCI)メインクラスタx2 ・メモリ1ノードあたりRDIMM 4800MHz規格のメモリモジュールを256GB以上搭載することの記載がありますが、後継のRDIMM 5600MHz に変更させていただきます。	同等以上であれば差し支えありません。
4	(4)【別紙2】ハードウェア仕様書②仮想基盤(HCI)UPS x 2以上 ・本体の寸法は2Uですが、シャットダウン／復電を考慮して拡張バッテリー(2U)を増設しております。宜しいでしょうか。	問題ありません。

5	<p>(5)【別紙2】ハードウェア仕様書⑦ファイルサーバ(副)UPS×1</p> <p>・シュナイダーエレクトリック(APC)社 Smart-UPS SMX 3000RMJ 同等以上の要求しようとなっておりますが、現行はシュナイダーエレクトリック(APC)社 Smart-UPS SMT 1500RMJが導入されており3000RMJの場合は電源工事が必要となります。現行同様、1500RMJで賄えるため、シュナイダーエレクトリック(APC)社 Smart-UPS SMT 1500RMJ 同等以上でのご提案で宜しいでしょうか。シュナイダーエレクトリック(APC)社 Smart-UPS SMT 1500RMJ 同等以上の仕様は【添付資料①】をご参照ください。</p>	<p>同等以上となるため、仕様書に記載させていただいておりますSmart-UPS SMX 3000RMJ等の製品で検討をお願いいたします。</p>
6	<p>(6)【別紙2】ハードウェア仕様書⑥ファイルサーバ(副)x1</p> <p>・HDD バックアップ領域(物理容量)24TB(内蔵2.5インチ SAS HDD 2.4TB(10krpm)x12(RAID5+HotSpare))以上の記載がありますが、物理容量を(24TB)満たしていればディスク本数は変更しても宜しいでしょうか。</p> <p>例 1.2TB(10krpm)x22(RAID5+HotSpare))=(物理容量)24TB</p>	<p>総容量が24TBであれば差し支えありません。</p>
7	<p>(7)【別紙4】システム設計・構築 仕様書⑨公開サーバ</p> <p>・公開系セグメント</p> <p>3)既設設定を引継ぐこと。</p> <p>とありますが、DNSのサービスに関して石岡市様にて公開されていないように見受けられます。確認したところMXレコードを持っているネームサーバーを所持しているのは石岡市ではなくてIBBNと表示されます。</p> <p>その場合、DNSサービスの公開は実施せず、内部IPにて新規で設計構築を実施することは問題ございませんでしょうか。</p>	<p>内部IPにて新規で設計構築することで差し支えありません。</p>
8	<p>(8)【別紙4】システム設計・構築 仕様書⑨公開サーバ</p> <p>・質問7が許容される場合、公開サーバーは仕様書上ではセキュリティの観点から物理サーバーで別途用意を想定されているかと存じますが、公開サービスが無い場合、内部セグメントにて構築を実施するため本調達のNutanix(仮想上)に構築することは問題ございませんでしょうか。</p> <p>Nutanix(仮想上)に構築の場合、【別紙②】ハードウェア仕様書の以下は不要となります。</p> <p>⑨公開サーバx1</p> <p>⑩公開サーバ UPS×1</p>	<p>Nutanix（仮想上）ではなく物理サーバでの構築をお願いいたします。</p>
9	<p>(9)【別紙4】システム設計・構築 仕様書⑨公開サーバ</p> <p>・質問7が許容される場合、新規内部IPでDNSサーバーを構築することとなるため、本DNSを指定しているクライアントのDNS設定を変更する必要があります。手順書を作成してご提示する想定で問題ございませんでしょうか。</p>	<p>クライアントのDNS設定変更については、手順書を提示いただく想定で差し支えありません。</p>